



「宇宙コロニーII」1980年

子どもたちの夢を描き続けたアーティスト

# 小松崎 茂 *S. Nomatsuzaki* 展

2012 11/17 [土] – 12/15 [土]

桐蔭学園メモリアルアカデミウム ソフォスホール

■開館時間 10:30-17:30 (入館は17:00まで) ■休館日 日・祝 ■入場無料

■主催 学校法人桐蔭学園

■協力 根本圭助 ■協賛 共立、京浜警備保障、サクラ、清水建設、千代田ビル管財、三友、有隣堂、横浜銀行

お問い合わせ先：桐蔭学園メモリアルアカデミウム 神奈川県横浜市青葉区鉄町1614 TEL. 045-975-2100 <http://www.cc.toin.ac.jp/MA/>

バスでのご来場をお願い申し上げます。

東急田園都市線 市が尾・青葉台各駅、または小田急線柿生駅から桐蔭学園行きバスで約15分



MEMORIAL ACADEMIUM





# 小松崎 茂 *Shimomatsuzaki* 展

子どもたちの夢を描き続けたアーティスト

「おもしろ文庫 大平原児 風雲編・第二集」1953年



のりものグラフ まる木から大汽船へ  
〔幼年クラブ〕第4巻第3号原画 1948年



空飛ぶ学校バス〔たのしい三年生〕第4巻第1号口 1960年



「早春」16歳頃の作品

「小松崎茂展～子どもたちの夢を描き続けたアーティスト～」開催にあたって

桐蔭学園理事長 平岩敬一

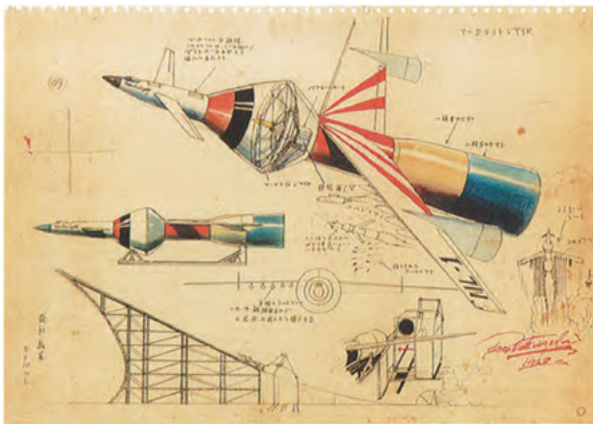
小松崎茂は、戦前から戦後、そして平成初期にかけて活躍した画家・イラストレーターです。宇宙空間に浮かぶ居住空間、空飛ぶスクールバス、遠くへだてた大陸間を結ぶ海底トンネル——誰もが子どものころに憧れを抱いた空想の都市や乗り物を多く描いてきました。

戦後間もない日本で、子どもたちに「平和で美しい、力強い未来の夢を与えたい」という思いが、その精力的な創作活動へとつながりました。科学、文明のはるか先を見据え、人類の夢そのままの世界を精細な筆致で彩った諸作品に、当時の子どもも大人も心躍らせた。

小松崎茂は、幼年期から絵が好きで早くから日本画家を志していましたが、生活のため挿絵画家に転身。23歳のとき新聞小説の挿絵画家としてデビューして以来、少年雑誌の絵物語、戦記ものやSFの口絵、「地球防衛軍」「海底軍艦」など特撮映画のメカ・デザインなど、さまざまなジャンルにわたる作品を発表してきました。ボックスアートと呼ばれるプラモデルの「箱絵」画家の第一人者としても知られています。晩年には音楽CDのジャケットやPlayStation2専用ゲームソフトのパンフレットなども手掛け、2001年に86歳で亡くなるまで、生涯現役として画業人生を全うしました。

本展覧会では、小松崎茂が日本画修行時代に残した作品を含め約100点を展示しております。また、商品化されたパッケージと原画の比較展示では、ラフデッサンに始まり、原画の画面構成から印刷工程を含め、作品の変遷のおもしろさを感じ取ってもらえたらと思います。

本展開催にあたって、小松崎茂に師事された根本圭助氏に多大なご尽力を賜りました。厚く御礼を申し上げます。



東宝「地球防衛軍」マーカライト・ジャイロデザイン案 1957年公開



Photo: 森健児

## 小松崎 茂 (こまつざき しげる)

1915年2月14日-2001年12月7日  
画家・イラストレーター

1915年東京府北豊島郡（現在の東京都荒川区）生まれ。1931年日本画家・堀田秀叢に学ぶが、のちに挿絵画家・小林秀恒に師事。1938年、小樽新聞の講談「白狐綺談」で挿し絵デビュー。1948年に絵物語「地球SOS」の連載開始、多くの少年雑誌に作品を掲載する。1955年頃からSFや戦記物ブームが起り、1957年に初めてメカ・デザインを手がけた東宝特撮映画「地球防衛軍」が公開、1967年には「サンダーバード」のプラモデル箱絵（ボックスアート）が大ヒットした。多忙を極めたが、作品はどんな状態でも自分一人で仕上げた。1990年に発行された初めての画集「ロマンとの遭遇」には松本零士、水木しげる、石ノ森章太郎、ちばてつや、藤子不二雄④といった漫画家達が賛辞を寄せている。2001年に86歳で他界するまで筆を握り続け、現在でも世代を超え多くの人々を魅了している。



各駅からのバスのご案内

- 東急田園都市線 青葉台駅よりバス「桐蔭学園前」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園前」下車
- 東急田園都市線 市が尾駅よりバス「桐蔭学園前」行、終点。または「青葉台駅」行、「桐蔭学園前」下車。または「柿生駅北口」行、「桐蔭学園入口」下車
- 小田急線 柿生駅よりバス「桐蔭学園」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園入口」下車

タクシーの場合

東急田園都市線 青葉台駅、または小田急線 柿生駅からが便利です。行き先は「桐蔭学園駅（くろがね）神社前」とお伝えください。  
※駐車場はございませんので、お車での来場はご遠慮ください。



MEMORIAL ACADEMIUM